

平成28年度被災者支援総合交付金（第2回）交付可能額（団体別）

「心の復興」事業

（千円）

No.	事業名	取組内容	提案団体名	対象地域	交付可能額
岩手県					
1	立ち上がろう！！大槌ふれあい歌彩ひろば『がんばる食堂』	ひとり暮らしの高齢者が積極的に外出してもらうため、食事と歌う機会を提供する。また、食づくりを通じて参加者が知恵を出し、新たな大槌の名物となる料理の発掘を試みる。これらの取組により、引きこもりがちな高齢者の気分転換と生きがいづくりを図る。	株式会社甘輝舎	大槌町	3,700
2	被災地の中高生・学生・大人の学びあいによる心の復興プロジェクト	中高生と社会人が、個々の仕事の内容や思いを聞き、自らの将来を思い描く機会としての「未来パスポート」と中高生と大学生、社会人が設定したテーマについて話し合う「かだる」を実施する。共に未来を考えることで生きがいづくりにつなげていく。	NPO法人未来図書館	山田町 宮古市 大槌町 盛岡市	3,000
3	農作業を通じた交流による被災者生きがいづくり・希望づくり事業	休耕農地を活用した農園「大槌たすけあいセンター・はぶの郷」を活用して、「全国の幅広い世代のボランティアとの農作業の協働」「お茶っこの会」「悩み相談」「収穫祭」等を行い、孤立化の予防と希望の創造に取り組む。またボランティアを通じて被災者から現状を発信することにより震災風化防止にも取り組む。	特定非営利活動法人 遠野まごころネット	大槌町	3,000
4	アートによる前進！東日本大震災「千人仏プロジェクト」	仮設住宅を多くのアーティスト（絵画経験者）が継続的に訪問し、被災者に心の交通整理、治療法と言われる「写仏（仏を描くこと）」の手ほどきを行い、最終的には、被災者の手で描かれた写仏木炭画を1,000枚を集め、震災を後世に伝えるシンボルとなる「現代の千人仏」を完成させて美術館で展示する。被災者みんなで壮大な目標を共有し、「心の復興」を目指す。	千人仏プロジェクト実行委員会	大船渡市 陸前高田市	3,000
5	手しごとを通じた楽しみづくりと郷土芸能からの風化防止	仮設住宅等で行われている古着のリメイクや樹皮細工などの復興グッズの製作活動の発展を通じ、被災者同士や地域との交流やふれあう機会を増やし、被災者の生きがいづくりや被災地外への風化防止に繋げていく。	一般社団法人 SAVE IWATE	岩手県内各地域	3,000
6	人と人、地域と地域を繋ぎ、未来への道を紡ぐ	田老地区独自の人・もの・歴史・文化を新しい視点で繋ぎ直しコミュニティの再構築のため、料理教室、絵手紙作り、商店組合イベントなど住民の気持ちに添った交流を、学生ボランティアなど被災地外の支援も入れながら展開する。また、新聞の発刊やフェイスブックの活用など情報発信による風化の防止などにより、被災（地）者の心身のサポートと地域の復興を後押しする。	特定非営利活動法人 点空社	宮古市	3,000
宮城県					
7	お茶のこさいさいプロジェクト	子どもの遊び場及び居場所作り、アートコミュニケーションを活かした子どもと大人が交流できるサロン活動、制作した作品の展示を通して、人と人との繋がりを信頼関係を作り、地域に住む人々が子どもたちを温かく見守り、地域のかで子どもを育むことのできるコミュニティ作りを目指す。	特定非営利活動法人 にじいろクレヨン	石巻市	2,800
8	気仙沼八日町のアカリプロジェクト -心の明かりを求めて	本事業では気仙沼市八日町地区の照明実験の実施およびそれに伴う地域住民の交流を目的とする。住民参加・交流の機会を積極的に作りながら「八日町らしさ」をコンセプトとした照明計画を策定し、街並みだけではなく、町の人々の心を優しく照らし出すような照明実験を行う。	気仙沼八日町復興まちづくりの会	気仙沼市	2,800
9	石巻市大川地区「失われた街」模型復元プロジェクト	東日本大震災で甚大な被害を受けた石巻市大川地区4集落を500分の1の模型に復元する。住民ワークショップの開催により地域の記憶や伝承を後世に伝えるとともに、模型作成を通して地域の交流を促進し、集団移転地で始まる新たなまちづくりへの意欲とコミュニティの力を高める。	一般社団法人長面浦海人	石巻市	3,600

平成28年度被災者支援総合交付金（第2回）交付可能額（団体別）

「心の復興」事業

（千円）

No.	事業名	取組内容	提案団体名	対象地域	交付可能額
10	3.11みんなのたまりばプロジェクト：被災者包括支援整備事業	災害公営住宅等の被災住民の人びとが集まり、復興地のコミュニティを再生させる事業を伴奏型で行い、リーダーの人材育成とコミュニティ構築を行う。交流の場づくりとして住民参加の食や歌、民話、アートワークショップ（震災紙芝居づくり）などに参加し、新たなコミュニティの構築を支援していく。	一般社団法人MMIX Lab	女川町 仙台市	3,000
11	災害公営住宅とNPO・大学の連携によるウェルビーイング・ハウジングづくり	あすと長町地区に立地する3つの災害公営住宅をウェルビーイング・ハウジング（居住者同士が適度につながることでよりよく暮らせる集住環境のこと）とすべく、集会所の共同運営支援、こども食堂、タナづくりワークショップ、自治組織形成および運営支援等を住民参加のワークショップでの議論を交えながら展開する。	あすと長町コミュニティ構築を考える会	仙台市	3,000
12	仙台市若林区の食を通じた心とコミュニティの復興	地域の財産である農業と食を土台にして、食のサークル、農村アート、地域課題の話し合いづくりという住民自身の主体的取組を促しながら、被災者が参画する様々な交流イベントを実施し、面的・地域的に復興を前進させる。	一般社団法人 ReRoots	仙台市	3,300
13	子どもからお年寄りまでの多世代交流と生きがい創出事業	子どもの居場所を通じて、仮設住宅から災害公営住宅まで、様々な方々が集える世代交流の機会を創出する。遊具づくりやアートを通じた心の復興とお茶っこひろばなどを開催し、交流と生きがいづくりを行う。	一般社団法人 プレーワーカーズ	石巻市 気仙沼市 女川町	3,400
14	「きずなハウス」を活用した支え合いの場づくり事業	食をテーマに集う「きずなハウス」において、災害公営住宅に入居する高齢者と地域の子どもの世代間交流や県境を越えた被災地間交流を通じ、被災地の一人ひとりが互いに支え合い、生きがいを保つことを目指していく。	特定非営利活動法人 レスキューストックヤード	七ヶ浜町	2,600
15	生きがいを見つけるプロジェクト	ものづくり、防災用品づくり、農作業等を共同で行い、作品の発表の場や手作り朝市を設け、披露する。また、手作り勉強会として、先進地へ移動研修や首都圏で震災を忘れない活動を行う。防災を考える機会を作りながら、心身の復興とコミュニティ再生を図り、防災意識の向上を首都圏を含む広域的な波及効果のある活動とする。	特定非営利活動法人 海への森をつくらう会	気仙沼市	2,400
16	「花と緑の力で」心の復興プロジェクト	交流スペースのローズガーデンの植栽と維持管理並びに交流活動や、押し花やラベンダーを活用した小物づくり、外部支援者への「震災の教訓を伝える語り部活動」を行う。被災者がコミュニティ維持活動に主体的に取り組むことで自らを癒し、自己肯定感を回復して、心の復興を目指す。	一般社団法人 雄勝花物語	石巻市	3,000

福島県

17	浪江大堀相馬焼を活用した浪江町民のまちづくりとコミュニティ形成を支援する事業	まちづくりのイメージを模型を使って意見交換するワークショップ等と、伝統工芸「大堀相馬焼」を取り入れた親しみと誇りを感じられる街並みづくりの支援を行う。これらの取組により、移転を希望する方々がコミュニティとアイデンティティを失わず、安心して住み移れるように支援する。	特定非営利活動法人 まちづくりNPO新町なみえ	二本松市 浪江町	3,000
18	暮らしの記憶誌編成事業	人情味豊かな農山村の暮らしの記憶を綴った「暮らしの記憶誌」を集落住民が協働で作製することで、一人ひとりの自主性・自立性を醸成し、避難解除後の復興の原動力とする。	飯館村第12行政区	飯館村	3,200
19	「福島っ子ががんばれ！」プレイパーク開設事業	原子力災害により、外遊びを制限されていた子供たちが、安全な屋外フィールドに「集まり」「身体を動かし」「笑い」「話す」ことができる場を提供する。様々な年代層の仮設住宅居住者、地域住民やボランティア等との交流を通して、他者との関わり、温かな感情の交流や社会性など、地域コミュニティの活性化や心の復興に繋げていく。	特定非営利活動法人 福島県レクレーション協会	福島市	3,000

平成28年度被災者支援総合交付金（第2回）交付可能額（団体別）

「心の復興」事業

（千円）

No.	事業名	取組内容	提案団体名	対象地域	交付可能額
20	いわき光のさくらまつりイルミネーション作成ワークショップ	いわき市内に居住する避難者が心の復興が成し遂げられるよう、いわき駅前に双葉郡の桜の名所である「夜ノ森の桜」をイルミネーションで再現する。どのようなイルミネーションにするかワークショップを行うことにより、避難者といわき市民とのコミュニティ形成に寄与する。	公益社団法人いわき青年会議所	いわき市	4,000
21	織り姫出前プロジェクト	小物や帽子などのものづくり・てしごとを通じて、一人ひとりが生き生きと生活に張りを持ち、また、近隣の地域住民も巻き込んでネットワークを繋げ、楽しく、地域に貢献できるよう取り組んでいく。	おだがさま工房 IWAKI	いわき市	2,000
22	手づくりのあたたかさで心と心を繋ぐ生きがいつくりコミュニティーづくりプロジェクト	手づくりを通して厳しい避難生活が続く被災者の生きがいつくり、いきいきと暮らせる社会づくりを目指し、布小物・押し花・エコクラフト・ビーズ等の作品を制作する手づくりワークショップを開催する。また、自分の丹精こめて作った作品をマルシェ等に出展し、来場者との会話が生まれコミュニティーの輪を広げていく。	一般社団法人 手づくりマルシェ	福島市 本宮市 二本松市 南相馬市 相馬市	4,300
23	みんなが主役 豊間コミュニティ再生プロジェクト	住民間の交流を安定かつ円滑に進めるため、住民による「豊間コミュニティサポート隊」を編成する。生きがいつくりや心身のケア、日常の買い物支援など、切れ目のない支援メニューを展開し、住民が互いに支え、支えられる互助関係を構築する。みんなが主役で生きがいつくりに取り組む。	ふるさと豊間復興協議会	いわき市	3,600
被災三県での広域的な取組					
24	みんなで作るコミュニティーシアター ～みらい座～	新たな街づくりの段階を迎える地域の大規模公営住宅内や地域の交流拠点（文化施設、商業施設等）に、仮設のコミュニティーシアター（みらい座）を設置し、体験・交流型の上映会、被災前の地域映像を活用した世代間交流、地域の若者による新たな地域映像の映像制作、周辺地域での上映など、住民との共同による「手作り映画館」の活動を通し、生きがいつくり、文化の継承、世代間交流など「心の復興」を図る。	特定非営利活動法人 20世紀アーカイブ仙台	岩手県、宮城県、福島県の各地域	8,200
被災三県外での取組					
25	福島ー山形 空と土の交流広場事業	「避難している人」「留まっている人」「帰還した人」など立場の違いによるお互いの心の分断、本音で語り合えなくなった親子の分断、ストレスによる中高年男性の社会との分断などの解消のため、米沢市の施設を活用した交流促進事業（①住民交流会②農業体験③日曜大工④ものづくりワークショップ）を行なうことにより、被災者の心の復興を目指す。	特定非営利活動法人 青空保育たけの子	福島市 米沢市	3,100

合計 83,000